

トップダウンとボトムアップで

DOWN

働き方改革

UP

株式会社一ノ坪製作所

香芝市今泉 労働者数45名

(男性35名、女性10名、うちパート3名)

事務用スチール製品の設計・開発及び製造



<取組のきっかけ>

長時間労働の是正・生産性の向上・労働災害のない安全職場を目指す株式会社一ノ坪製作所は、「仲間や家族の為に、全員が意識を変えて自ら行動し、成長し続ける組織と人財づくり」を合言葉にして、社長と従業員がアイデアを出し合い、働き方改革に取り組んでいます。

<取組内容①> 社長 発

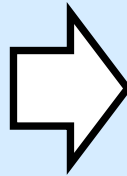


事務所の天井照明の自動消灯

19:00になると・・・




社長！ 暗すぎて
仕事になりません！



社長の発案で、事務所の照明にオートタイマーが設置され、自動消灯が始まりました。まずは20時消灯から取り組み、定着状況を見極めた上で、現在は19時に消灯しています。

残業時間削減のポイント

- ・ トップの決意表明（トップが本腰を入れて、残業時間削減に取り組む）
- ・ 従業員の意識改革（残業時間削減の工夫を、従業員からも提案させる）
- ・ 退社時間の決定（決めた退社時間を守れているか、日々チェックする）
- ・ 残業をさせない強制的な仕組み（消灯・施錠・ノー残業デー・年休の計画的付与など）
- ・ 仕事量・人員の適正化（特定の人・特定の時期の仕事の偏りを是正、人員増など）
- ・ 仕事の効率化・生産性の向上（IT化、顧客にとって価値を生み出さない業務を削減）
- ・ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）の観点で労働時間短縮に取り組む

<取組内容②> 従業員発  ⇒ 残業時間削減の5Sミーティング

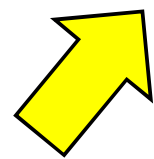
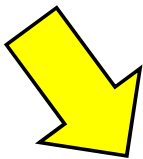


<取組内容③> 従業員発  ⇒ 好事例の表彰制度を創設



従業員が、生産性向上・残業時間削減などのアイデアを「5S改善事例」として提出

受賞者には、等級に応じQUOカード(1,000～10,000円分)がプレゼント！！



月例の事例発表会 & 表彰式

<管理部 品質保証リーダー 中島健さんからのコメント>

社長から自動消灯の話が出たとき、多くの従業員は否定的でしたが、社長が強行してしまいました。暗闇の中では仕事にならず、当初は戸惑いましたが、今となっては、みんなの労働時間に対する意識が変わる良いきっかけになったと思います。

「いかに早く仕事を終わらせるか?」「本当に今日やらないといけない仕事か?」「周りに手伝いを必要としている同僚はいないか?」と考えるようになり、各部署で多くの工夫が生まれました。

好事例の表彰制度は、景品をもらえる喜びはもちろんありますが、同僚のみんなに囲まれて拍手されることが、仕事のモチベーション向上につながります。今後も、トップダウンとボトムアップの良さを組み合わせて、前向きに取り組んでいきたいと考えております。